

京都府リハビリテーション教育センター 実践セミナー（Web研修）・実地研修のご案内

京都府リハビリテーション教育センターでは、リハビリテーション医学・医療に興味のある医師などを対象とした「実践セミナー・実地研修」を開催しています。ぜひご参加ください。

今年度は、実践セミナーにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からWeb研修として実施します。

1. プログラム内容

【実践セミナー】

- 様々な疾患、加齢などによる特徴的な障害を理解し、一般臨床医で行うこと、リハビリテーション科専門医と連携することが判断できるよう、実例を踏まえたセミナーを実施します。
- 今年度から基本課程 11 課目・応用課程 6 課目とし、2クール実施します。
- 各回とも、「こんな患者が来たらどう対応する?」を掲げ、「頻出症状」「診察のコツ」「対応（自分でやること、専門医と連携すること）」を解説します。
- 座学研修（年 2 回開催）を 1 回以上受講し、実践セミナーの基本課程全 11 課目・応用課程 6 課目のうち 11 課目を修了した方には「修了証」を交付し、京都府リハビリテーション教育センターに登録いたします。

基礎課程 11 課目

基礎課程全課目 医 整

基礎 01	リハビリテーション医学・医療総論	基礎 07	摂食嚥下障害
基礎 02	運動器障害	基礎 08	失語症／高次脳機能障害
基礎 03	脊髄損傷	基礎 09	疼痛／痙縮
基礎 04	脳血管障害	基礎 10	循環器障害／呼吸器障害
基礎 05	神経筋疾患／小児疾患	基礎 11	地域包括ケアと社会制度
基礎 06	歩行障害・装具		

応用課程 6 課目

応用 01	誤嚥性肺炎を防ぐリハビリテーション診療	医	整
応用 02	ケアマネジャーとの連携	医	
応用 03	訪問リハビリテーションの実際	医	
応用 04	外来で実践できる理学・作業・言語聴覚療法と指導	医	整
応用 05	京都府・市でリハビリテーション診療に役立つ施設・サービス	医	整
応用 06	スポーツによる健康増進 障がい者がスポーツを始めるために	医	

医 : 日本医師会生涯教育制度単位が取得できる課目

整 : 日本整形外科学会教育研修講演単位が取得できる課目

【実地研修】

- 教育指定病院等において、検査やカンファレンス等に参加していただき、現場のリハビリテーション医学・医療の実際について学んでいただけます。
- 「修了証」交付者で、実地研修を修了した医師には「京都府地域リハビリテーション認定医認定証」を交付し、京都府リハビリテーション教育センターに登録いたします。

2. 日 程

【実践セミナー】

(平日開催)

①18:30～19:30 ②19:35～20:35

11/19	(木)	①	基礎 01	リハビリテーション医学・医療総論	三上靖夫
		②	基礎 02	運動器障害	大橋鈴世
11/26	(木)	①	基礎 03	脊髄損傷	河崎 敬
		②	基礎 07	摂食嚥下障害	西郊靖子
12/3	(木)	①	基礎 04	脳血管障害	藤井良憲
		②	基礎 05	神経筋疾患/小児疾患	高橋守正/鈴木理恵
12/10	(木)	①	基礎 06	歩行障害・装具	沢田光思郎
		②	応用 02	ケアマネジャーとの連携	井上 基
12/17	(木)	①	基礎 01(再)	リハビリテーション医学・医療総論	三上靖夫
		②	応用 03	訪問リハビリテーションの実際	高田耕平
1/7	(木)	①	応用 01	誤嚥性肺炎を防ぐリハビリテーション診療	池田 巧
		②	基礎 08	失語症/高次脳機能障害	近藤正樹
1/14	(木)	①	基礎 09	疼痛/痙縮	池田 巧
		②	応用 04	外来で実践できる理学・作業・言語聴覚療法と指導	伊藤倫之
1/21	(木)	①	基礎 10	循環器障害/呼吸器障害	白石裕一/伊藤倫之
		②	応用 05	京都府・市でリハビリテーション診療に役立つ施設・サービス	新庄浩成
1/28	(木)	①	基礎 11	地域包括ケアと社会制度	三橋尚志
		②	応用 06	スポーツによる健康増進 障がい者がスポーツを始めるために	太田裕子

(土日開催)

10/4	(日)	09:00～10:00	基礎 02	運動器障害	大橋鈴世
		10:05～11:05	基礎 03	脊髄損傷	河崎 敬
		11:10～12:10	基礎 09	疼痛/痙縮	池田 巧
		13:10～14:10	基礎 06	歩行障害・装具	沢田光思郎
		14:15～15:15	基礎 07	摂食嚥下障害	西郊靖子
		15:20～16:20	基礎 10	循環器障害/呼吸器障害	白石裕一
11/28	(土)	14:30～15:30	基礎 01	リハビリテーション医学・医療総論	三上靖夫
		15:35～16:35	基礎 04	脳血管障害	藤井良憲
		16:40～17:40	応用 06	スポーツによる健康増進 障がい者がスポーツを始めるために	太田裕子
12/12	(土)	14:30～15:30	応用 05	京都府・市でリハビリテーション診療に役立つ施設・サービス	新庄浩成
		15:35～16:35	基礎 11	地域包括ケアと社会制度	三橋尚志
		16:40～17:40	応用 04	外来で実践できる理学・作業・言語聴覚療法と指導	伊藤倫之
1/9	(土)	14:30～15:30	基礎 01(再)	リハビリテーション医学・医療総論	三上靖夫
		15:35～16:35	基礎 05	神経筋疾患/小児疾患	高橋守正/鈴木理恵
		16:40～17:40	応用 03	訪問リハビリテーションの実際	高田耕平
1/30	(土)	14:30～15:30	基礎 08	失語症/高次脳機能障害	近藤正樹
		15:35～16:35	応用 01	誤嚥性肺炎を防ぐリハビリテーション診療	池田 巧
		16:40～17:40	応用 02	ケアマネジャーとの連携	井上 基

(課目・講師については予定であり、今後変更される場合があります。敬称略)

平日、土日の両方の中から御都合の良い時間を選んで受講することができます。

【実地研修】

日程・場所などの詳細が決まり次第、実践セミナーおよび座学研修会修了者にご案内し、マッチングを行います。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催しない場合があります。）

3. 募集要項

(1) 参加対象

リハビリテーション医学・医療に興味があり、修了後は京都府地域リハビリテーションの推進に貢献する意志のある医師など（約30名程度）

(2) 実施方法

【実践セミナー】

ZoomによるWeb研修

申込者にメールで研修のURLを送付します。

【実地研修】

京都府リハビリテーション教育センター教育指定病院などで開催します。

(3) 参加費

無料

(4) 申し込み方法

- 受講希望者は申込用紙を記入の上、申し込み先に郵送またはFAX、電子メールで送付してください。

申し込み方法の詳細についてや申込用紙のダウンロードは、京都府リハビリテーション教育センターホームページ（下記）をご覧ください。

- 申し込み先（主催）：

京都府リハビリテーション教育センター

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465

京都府立医科大学内

TEL：075-251-5274 / FAX：075-251-5389

e-mail：kyo.reha.edu.c@gmail.com

URL：<http://www.pref.kyoto.jp/rehabili>（申込用紙はこちらからダウンロードできます）

- 募集期間

【実践セミナー】各実践セミナー開催日の5日前まで

【実地研修】 日程・場所が決まり次第お知らせいたします。

4. 取得できる単位

- 公益社団法人日本医師会

日本医師会生涯教育制度単位：講演1時間あたり1単位

（1日あたり最大カリキュラムコード6、最大単位数3）

- 公益社団法人日本整形外科学会教育研修講演単位：1講演1単位につき1,000円

（注）応用課程のうち、単位取得の対象とならない課目があります。

【後援】

京都府医師会、京都私立病院協会、京都府病院協会

<講師(予定)>

三上 靖夫	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 教授 リハビリテーション科指導医・専門医
大橋 鈴世	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 講師 リハビリテーション科指導医・専門医
沢田光思郎	京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部 講師 リハビリテーション科指導医・専門医
河崎 敬	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 講師 リハビリテーション科指導医・専門医
新庄 浩成	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 助教
西郊 靖子	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 助教 リハビリテーション科指導医・専門医
鈴木 理恵	京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 助教
近藤 正樹	京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部 講師 リハビリテーション科指導医、専門医
白石 裕一	京都府立医科大学附属病院リハビリテーション部 講師 リハビリテーション科専門医 心臓リハビリテーション指導士
高橋 守正	京都岡本記念病院リハビリテーション科 部長 京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 客員講師 リハビリテーション科指導医・専門医
三橋 尚志	京都大原記念病院 副院長 京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 臨床教授 リハビリテーション科指導医・専門医
池田 巧	京都第一赤十字病院リハビリテーション科 部長 京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 臨床教授 リハビリテーション科指導医・専門医
伊藤 倫之	田辺記念病院 リハビリテーション科 部長 京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 客員講師 リハビリテーション科指導医・専門医
藤井 良憲	京都近衛リハビリテーション病院リハビリテーション科 診療部長 京都府立医科大学大学院 リハビリテーション医学 臨床教授 リハビリテーション科指導医・専門医
井上 基	公益財団法人京都府介護支援専門員会 会長
高田 耕平	京都府言語聴覚士会 地域・訪問部門 理事 メディケア・リハビリ訪問看護ステーション京都 課長 はなすたべるくらす舎 代表
太田 裕子	京都市障害者スポーツセンター 担当係長

京都府リハビリテーション教育センター

【趣旨】超高齢社会となりリハビリテーション医学・医療の重要性は増す一方です。

本センターは京都府立医大，京都大，医療関係団体，京都府・市の行政が一体となってリハビリテーション医療に携わる医師等の研修の機会を提供しています。

【内容】実践セミナー（年間計17課目），座学研修会（年間2回各3講演），実地研修（年間5回程度）を実施しています。（URL：<https://www.pref.kyoto.jp/rehabili/kyoto-reha-edu-c-top.html>）

京都府リハビリテーション教育センター 実践セミナー（Web研修） 申込書

申込日 令和 年 月 日

（申込先）

京都府リハビリテーション教育センター

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上的梶井町465 京都府立医科大学内

TEL：075-251-5274

FAX：075-251-5389

e-mail：kyo.reha.edu.c@gmail.com

- 以下の必要事項を記入して、左記申込先まで郵送、FAXまたは電子メールにてお申し込みください。
- 各回の5日前までにお申し込みください。

受講希望日 （複数可）	11/19（木）	基礎1・基礎2	1/21（木）	基礎10・応用5	平日と土日との両方から選択いただいてもかまいません。
	11/26（木）	基礎3・基礎7	1/28（木）	基礎11・応用6	
	12/3（木）	基礎4・基礎5	10/4（日）	基礎2、基礎3、基礎9、基礎6、基礎7、基礎10	
	12/10（木）	基礎6・応用2	11/28（土）	基礎1、基礎4、応用6	
	12/17（木）	基礎1・応用3	12/12（土）	応用5、基礎11、応用4	
	1/7（木）	応用1・基礎8	1/9（土）	基礎1、基礎5、応用3	
	1/21（木）	基礎9・応用4	1/30（土）	基礎8、応用1、応用2	

（注）
 ・受講を希望される日付欄の前の欄に「O」を記入してください。
 ・受講日の課目のうち、一部の課目のみ希望される場合は、希望の課目をマルで囲んでください。

フリガナ				年齢
氏名				
自宅住所	〒 都道府県			
職種	医師 看護師 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 その他（ ）			
勤務先 診療科				
勤務先 住所	〒 都道府県			
連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	TEL	FAX		
	Eメール			

※ 記載いただきましたEメールにオンライン研修のURLを送付しますので、漏れのないようにお願いします。

京都府リハビリテーション教育センターのデータベースに登録し、当センターからの情報提供、実地研修の案内を希望されますか？

希望する 希望しない

※ いただいた個人情報については、京都府リハビリテーション教育センターからの情報提供のみに使用します。

◇単位取得

日本医師会生涯教育制度単位	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	（氏名）
希望される方は必ず署名願います。			
日本整形外科学会	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	希望される方は以下を記入願います。
生年月日		年	月 日